

すそみろく

筑波山の山麓一帯を「すそみ」と名づけました

第26号（平成25年1月1日）

発行・すそみろく編集委員会

TEL029-866-1122（田井の里地域づくり愛好会・森田）
TEL029-863-5151（NPO法人つくば環境フォーラム・田中）



屋根葺き途中の茅葺き小屋全景

「処分するのはもったいないから」と話す森田源美さん。家の建替えを予定している沼田の友人の渡邊章さんから築150年になる古民家を譲り受けることに。地域に残る財産を地域で活用できればという思いから、解体移築して再生させる茅葺き小屋づくりが始まった。

まず、実測調査をし、ひとつひとつ手作業により丁寧に解体された。その後、古民家の骨組みを活用し、9月に移築。屋根に使う竹と稲ワラ

茅葺き小屋づくり奮闘中！

筑波山麓グリーン・ツーリズム推進協議会では、地域に残る茅葺き民家を、里山の資源をふんだんに利用して移築再生しています。



茅葺き体験をする参加者

と茅（ススキ）や、壁を作る竹と土は、地域の里山で集めて再生することになる。稲ワラは今年の田んぼの体験イベントを行ったすそみの田んぼや、地域の農家さんの協力を得て集めた。続いて、竹は、つくば環境フォーラムやつくば森林クラブを中心に、ボランティアを募って竹林の整備に併せて伐り出した。ススキはやさと茅葺き屋根保存会からお借りして屋根を葺き、高エネルギー加速器研究機構にて行われる茅刈りボランティアでお返しすることになった。小屋づくりのどの行程も最近ではなかなか体験できない貴重な作業な

真剣に土壁塗りの体験中



ので、茅葺きや土壁塗り、茅刈り体験のイベントを開催し、地域住民、筑波大学の学生、ボランティア、企業の社会貢献活動などに協力を呼びかけた。賛同するたくさんの方々の手を借り、現代の結とも言える共同作業によって来春の竣工を目指し現在建築中。すべて里山の暮らしの中にある身近な材料を使った自然素材の建物だ。使うことで里山の整備につながり、古い材料は、再利用したり田んぼなどに戻すことで土に還って、里山の循環が完結する。持続可能なしくみである。完成した茅葺き小屋は里山の風景の中で、訪れる人を喜ばせることだろう。完成が待たれる。松本真朋（里山建築研究所）

詳細をホームページで発信中！ <http://tsukuba-gt.sakura.ne.jp>

※「すそみろく」は、平成24年度食と地域の交流促進対策交付金による助成をいただいています。

<p>謹賀新年 皆様の「ご繁栄を」祈念 申し上げます 筑波山神社宮司 田中泰一 029-866-0502</p>	<p>謹賀新年 霊峰筑波山より 世界平和を 御祈念致します 筑波山大御堂 029-866-0126</p>	<p>謹賀新年 萬民豊楽 慈眼山三光院 普門寺(神郡) 029-867-0185</p>	<p>天地の恵みに 人々の思いやりに 心がほっこり 豊かな子が育つ田井 新年おめでとうございませう 田井小学校校長 磯山芳男</p>	<p>田井地区の皆様のお お仕合せを祈ります 井坂敦實(北条)</p>	<p>田井の里地域づくり愛好会 森田源美</p>	<p>謹賀新年 神郡区長 飯田一男</p>	<p>六所地区 松崎 治</p>	<p>館区長 櫻井 登</p>	<p>立野区長 鮎川 清</p>	<p>白井区長 田野倉和良</p>	<p>漆所区長 杉田宗良</p>	<p>小沢区長 桜井忠男</p>	<p>大貫区長 糸賀 昇</p>	<p>すそみは 常陸の国の宝です 飯田猷子(館)</p>	<p>謹賀新年 そば処 丸忠 飯田忠 029-867-0581</p>	<p>身体にやさしい自然食品 つくば味工房(白井) 代表 松本つ子 090-6316-8491</p>	<p>筑波峰に 初日を迎える 良き日かな 齋藤靖夫(筑波)</p>	<p>つくばに本気! 明るく元気な 街づくり (有)筑波物産 神谷大蔵</p>
<p>あけまして おめでとうございませう 櫻井菓子店(神郡) 029-867-2750</p>	<p>純米酒「つくば道」発売元 肥田酒店(神郡) 029-867-0182</p>	<p>すばらしい一年になります よう。みんなで力を合わせ がんばりましょう 栗原製麺工場 栗原裕一</p>	<p>みんなで山麓を 盛り上げましょう 農業生産法人筑波農場 小久保貴史</p>	<p>おせちにあきたら エスニツク 多国籍創作料理の店 塩梅 029-867-1480 (予約制)</p>	<p>迎春 乗馬クラブ (株)ツクバハーベストガーデン 029-867-0783</p>	<p>武平元気米!!! つくば玄米餅!!! (有)武平ファーム ギヤラリー きょう 029-867-3475</p>	<p>謹賀新年 うめた印刷 つくば市田中(125号線沿) 029-850-7155</p>	<p>平和な年で ありますように 自然生クラブ 一同 029-866-2192</p>	<p>母の里山つくばからの発信 神郡塾 塾長 青谷洋治 理事長 程塚 洋</p>	<p>「すそみろく」で 今年も楽しい話題を お届けします! 里山建築研究所 つくば環境フォーラム (有)結エディット その他編集委員一同</p>	<p>デザイナー・小沢陽子(漆所地区)</p>							

すそみの農と食の体験記



●秋の畑でお買い物もの



11月10日、筑波山麓に今なお残る豊かな自然のなかで農と食を体験するツアーが実施されました。畑を巡りながら旬の農産物を「お野菜チケット」と交換しました。晩秋のこの時期は大根や里芋、白菜などが収穫時期をむかえ、農家の方に収穫方法を教えてもらいます。スーパ―とはまた違ったお買い物体験に子どもたちは大喜びでした。お昼ごはんは、新米でついたお餅とけんちん汁。実りの秋を楽しみました。



お餅つきも楽しかった！

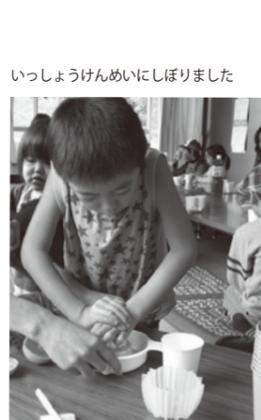
●ミカンのオーナー制 収穫体験

11月11日、夏にオーナーを募ったミカンのオーナー制。無事にたくさん実ったミカンを収穫しました。なかには収穫までの間に何度も足を運び、自分のミカンの木の手入れをする熱心なオーナーも。とれたてのミカンジュースにする交流会も合わせて開催。たくさんのご参加ありがとうございました。

安藤慧(里山建築研究所)



甘いミカンがとれるかな？



いっしょうけんめいにしほりました

●「蚕を育ててみよう！」に始まり、「秋の蚕影神社ツアー」、「まわたぼかぼか(第20回カスミグループわたしの企画応援します！)」と3回のイベントを開催。10月23日の蚕影神社秋の例大祭では、40数年ぶりにみんなで育てた繭を奉納しました！カイコのかんさつにつき

く糸になってびっくり！(七月のつきより)カイコのおはなしにいきました。おもしろかったよ。クワのはをあげたよ。もぐもぐばくばくたべてたよ。大きくなつたよ。／びっくりしたよ。まゆになつたよ。／今日、カイコガを見ました。ちいさいよ。かわいかったよ。(12月2日)今日、まわたから、糸を作りました。「まわた」は白色で、ふつうのわたよりポワポワでした。「まわた」のかたまりをゆびでやさしくひっぱって、たいらなところどころころします。糸になります。ふとくなったりほそくなったりします。糸を作るのって、たのしいけど、めんどろ！「まわた」はカイコが作ったなんて思わなかった。くさで、できるとおもったよ。ありがとう、カイコさん。(絵と文・田井小一年横井野恵美)



●筑波山大御堂

世界平和と震災復興を祈念して皆様も鐘をついてください。

12月31日(月) 20時から除夜の鐘
1月1日(祝) 0時から晨朝護摩
1月18日(金) 初観音・ご縁日。ご来寺になつて世界平和を祈念しましょう。

●筑波山神社

1月1日(祝) 5日(土) 初参りの皆様に甘酒のサービスがあります。その日の予定数がなくなり次第終了します。

●飯名神社例祭

2月20日(水) 皆様のご多幸を願い福来餅を5回撒きます。(10・11・12・13・14時)

インフォメーション

●筑波山麓・霞ヶ浦水源の森づくり
①1月12日(土) ②2月2日(土) 雑木林の篠刈り・間伐・薪づくり ③3月9日(土) 植樹祭/つくば市神郡「すそみの森」/10~15時/参加費①2700円(温かい汁物・茶菓付) ②9000円(昼食付) ③のみつくば駅より送迎バスあり/親子・家族参加歓迎
「申・問」NPO法人つくば環境フォーラム 029-8663-5151

●ねんどで遊んじやおっ！野焼き
1月14日(祝) 田んぼで焼き物をします。焼き芋と風揚げもやるよ！ 見学自由 10~15時/場所・細草の田んぼ/参加費1000円、子ども500円(昼食あり) 「申・問」NPO法人自然生クラブ 029-8666-2192

筑波山麓秋祭りをふりかえって

●今年も神郡地区は大賑わい

11月10日、11日の2日間、神郡に多くの方に来て頂き、厚く御礼を申し上げます。イベントでは武井邸の囲炉裏で抹茶のサービスに450人以上の方々に参加。また石倉RIZでは「おにぎり」「石焼いも」、新メニューの「石焼じゃがバター」が人気を集めました。専門店のコーヒーも香り高く美味しいと評判に。野菜、果物、米、陶器、鉢物の花なども店頭並びました。また「お庭拝見」では、心静かにお庭を眺め、写真を撮る方も多かったです。神郡名物のあんドーナツの他、今年は「みそ饅頭」「草餅」が評判でした。そして10日の晩に行われた普門寺の「瓦灯りのプロムナード」は見事でした。各会場に北条復興の募金箱を設置。ご協力頂きました方々にも深く感謝申し上げます。

飯田一男(神郡区長)



たくさんの人で賑わった石倉 RIZ 前

●秋空に響く和太鼓演奏

11月10日(土)、六所児童館で和太鼓「土鼓み」の演奏がありました。当日は、晴天の暖かい日差しの中、12人のメンバーの大太鼓、小太鼓、特殊太鼓による熱のこもった迫力ある演奏に、喝采の拍手となりました。中の一曲に、勇壮な天地開闢の曲がありました。この曲は、一昨年の六所神社の秋祭り時に新しく興した曲です。一昨年は夜間の演奏でしたが、今年は昼間の演奏となり、趣を異にして多くの感動を与えたと思います。引き続き、ガマの口上があり、有意義な2時間であったのではないのでしょうか。 松崎治(六所区長)



「土鼓み」の迫力ある演奏

●すそみ茶屋の「筑波山麓青空セッション」

11月3日は気持ちの良い秋晴れでした。場所は臼井、辻・鮎川さんのお庭。すそみの茶屋の前での演奏会となりました。今回は5人のメンバーです。いつも一緒にやっているわけがありませんので、不安はたくさんです。条件としては電気が使えること。うるさくは出来ないということ



ほんわかと演奏を楽しむ筑波山麓青空セッションの面々

でこの按配が難しい。おまけに観客がいるかどうかもわからない。野外は音の増幅が必要になる。そこで、電池で使えるアンプ、車のバッテリーを

使つての改造ペーリアンプ、電池で使えるキーボードなどを用意します。今回は名づけて 筑波山麓青空セッション。青空のもとで、気持ちよく、ゆるく、セッションする。それは、頭に思い浮かんだものでした。さて、それはどうだったのか。出来はさておき、明るい日差しのもと、すそみの大地に、妙に暖かな音響が漂っていたようです。我々のあとに、Blue Canaryさんの素晴らしい演奏がありました。彼らにはちょっと緩すぎた環境だったようでしたが、こんな音楽会があってもいいのかなと思いました。

榎田智司(六所地区)



Blue Canary さんはやさしく温かな演奏でした

11月11日「神郡塾」講演会開催

「夢を見て 夢を追いかけ 夢を食う」

高校バレーボールの名監督、国分秀男氏の「美六山荘」での熱弁！が聴講生の心を打った。無名だった東北の古川商業高校バレーボール部に、全国優勝通算10回の輝かしい実績を達成させた裏には、表題の「夢」がある。強いチームを作るため、「人の話を聞く」「読書」「ニュース・新聞を見る」の3つの信条を実行している。これは、子どもを育てる親・教師、組織に携わる役職者に共通することでしょう。「小さなこと、些細なことを大切に、徹底させる」これも含蓄ある言葉でした。「神郡塾」の講演は塾生が主ですが、飛び入りの聴講も可能です。1月は「篆字講座」と「絵手紙講座」が予定されています。

[問] 森田源美 029-866-1122